

## 緊急時対応計画（Emergency Action Plan）

事前に緊急時対応計画（Emergency Action Plan；以下 EAP）を用意しておくことは多くのタイプの緊急事態への対応やそのよい結末のために非常に有用である。

US Lacrosse は、すべての連盟や組織、施設、チーム、コーチが雷のような悪天候やその他の起こりうる緊急事態への対応方法を含む EAP を確認しておくことを推奨する。医療的サポートや救護施設への近さ、責任者に対する対応の訓練のような点において、ラクロスの競技レベルによって状況は異なるが、EAP はすべてのレベルで多くのタイプの緊急事態への対応やそのよい結末のために有用である。

下記は、現場でこのような情報を作成、提供するための概要である。

1. 緊急事態の管理担当者を任命すること。
2. 理想として、最低限の基本的応急処置のトレーニングを受けた大人が帯同していること。
3. 理想として、損傷した身体部位を消毒や被覆、固定するための最低限の基本的な応急処置セットを用意すること。
4. 携帯電話での 911 通報ができるかどうか確認すること。もしできなければ救急要請の連絡をするための予備計画を用意すること。必要となる緊急事態に関わる連絡先を用意すること。
5. ユース年代における理想として、緊急事態と他のチームのメンバーへの対応をするために、1人以上の大人が帯同していること。
  1. 救急医療サービスの番号が 911 以外の場合、その連絡先 \_\_\_\_\_
  2. 緊急対応を始める緊急時対応系統を指揮する人の連絡先 \_\_\_\_\_
  3. 必要に応じて、予備的な人材の連絡先 \_\_\_\_\_
6. ユース年代における理想として、親に状態を適切に知らせるための連絡系統を確立しておくこと。
7. 最も近い救急医療施設はどこか、また必要に応じて、救急隊をどのように現場に導くかを確認すること。
8. 出入り口は開いているか、グラウンドや選手までの経路が障害されていないかを確認すること。
9. 責任者は現場を管理し、上記の対応計画を開始すること。

---

## 原文

US Lacrosse Emergency Plan Guidelines

<http://www.uslacrosse.org/about-the-sport/health-safety/risk-management-emergency-plans/emergency-plan-guidelines.aspx>

## 翻訳

関西学院大学体育会ラクロス部男子、京都大学体育会男子ラクロス部、東海大学体育会男子ラクロス部、東京大学運動会ラクロス部男子、東京学芸大学男子ラクロス部、法政大学体育会男子ラクロス部、武蔵大学体育会連合会男子ラクロス部、立教大学体育会男子ラクロス部、早稲田大学体育会ラクロス部男子

2015/12/20